

ニュースタック モザイク

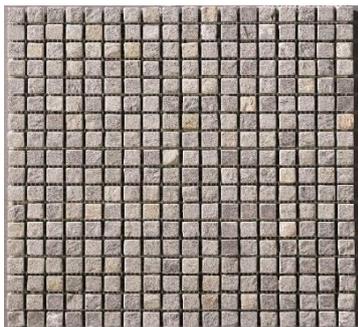
目地詰め施工マニュアル

ニュースタック モザイクの目地詰めに関して

EXISLANDには3種類の壁面モザイクユニットがございます。小さな正方形の石を並べた「**ニュースタックモザイク**」・「**ニュースタックモザイク48**」と、スティック状の石を互い違いに並べた「**ニュースタックモザイクスリム**」です。個々の石はネットでユニット化していますが、これは作業効率を上げる為の物です。壁面へ固定する際の強度を保つものではございませんのであらかじめご理解頂きますようお願い申し上げます。

また、「**ニュースタックモザイク**」施工の際は、粘板岩特有の層構造を原因とした剥脱を防ぐために、**必ず目地詰めが必要となります**。

ニュースタック モザイク



アースグレー



ボルカノ

ニュースタック モザイク48



ミックスブラウン

ニュースタック モザイクスリム



アースグレー



ボルカノ

ニュースタック モザイクの施工例



目地が詰められており、石材の剥脱を防いでいる。



目地が詰められていない為、石が剥脱している。



目地詰めの手順

1. 目地セメントの準備

①水の混和量

気温や湿度により異なりますが、25kg1袋に対して水5~6Lです。練り混ぜた目地セメントは、夏場40分、冬場60分以内に使用してください。硬化してしまった目地セメントの使用は避けてください。

目地モルタルを使用する理由

- 防水性に優れ白華が発生しにくい。
- 色のバリエーションが豊富。
- ひび割れ、変退色が少ない。
- 粒子が均一で作業性に優れる。



②攪拌の方法

水を少しずつ入れながら攪拌します。耳たぶ程度の硬さが基準とされています。

2. 目地詰め作業

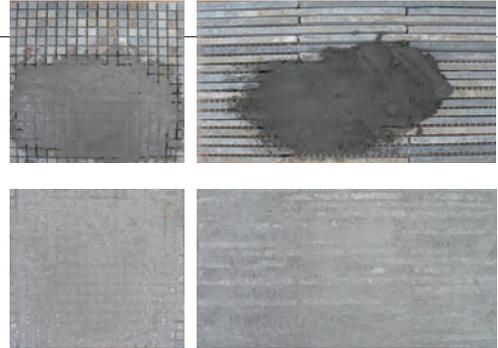
①目地用セメントを、石と石の隙間(目地)に押し込むように詰めます。その際、目地材はしっかり奥まで詰めないと目地抜けの原因となります。

※目地材を塗り込む前に、目地下地を湿らせると目地セメントの硬化不良を防ぐことができます。

②下の写真の様に、まんべんなく目地材を塗り込みます。全体に目地材を塗り込む為、塗り壁等との取り合い部には養生を行ってください。



左写真の様な^{こて}ゴム鏝を使用すると、石材にキズが付き難く、施工がし易くなります。



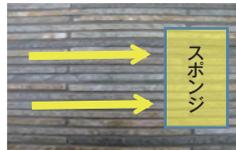
3. 目地セメントの拭き上げ作業

●目地材の拭き取り

拭き取り用スポンジ等で石材表面の余分な目地材を拭き取ります。

拭き取りのコツ

- スポンジは必ず綺麗な面を使う
- 極力スポンジの広い面を使用する
- スポンジは都度水で洗い、良く絞って拭き取る
- 最後は綺麗なウエス等で上げると綺麗に仕上がる



4. 乾かして完成

目地落ち、目地抜けが無いか確認をしてください。



目地セメントについて

- 目地用セメントは、各メーカーによって呼び方が変わります。
例) 太平洋マテリアル:目地用タイロン(内外兼用) / 日本化成:NSメチセメント(内外兼用)
- 目地セメントには、一般用とモザイク用があります。
例) NS目地セメント 一般用=目地幅3mm以上 / モザイク用=目地幅3mm以下

※モザイク用は骨材の粒子が細かい為、細い目地幅でも施工がし易いのが特長です。ニュースタックモザイクを施工の際は、モザイク用のご使用をお勧めします。